

—家庭学習 2 割を子供の主体的な学びにつなげる題材の工夫— 6 年生

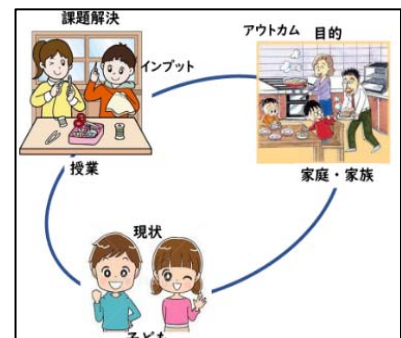
前佐賀市立諸富北小学校 手塚美代子

6 月 1 日の全国的な学校再開を受け、6 月 5 日に文部科学省から、限られた授業時数の中で協働的な学習など学校でしかできない学習活動に重点化して指導を行う方針を盛り込んだ「新型コロナウイルス感染症対策に伴う児童生徒の『学びの保障』総合対策パッケージ」が示され、教科書で扱っている内容のうち約 2 割は家庭や授業以外の補習などで行えることとした。また、小 5・中 2・高 2 は 2 年間で、それより下の学年は 3 年間で教育課程を編成し直すこと、協働的な学習などに優先的に授業時間を使う「学習活動の重点化」を示し「子供の学び応援サイト」で公表した。このことは、授業を進めて時数回復を図るということ以上に、学習内容を整理、精選し、構造化することで、中心的概念を深く学び、思考力・判断力・表現力の育成を重視するなど学びの質を高めることをめざしたものである。

本稿では、コロナ感染の第 2 波、第 3 波も想定しつつ、学び合いと学びの個性化・学びの協働化をつなげながら、主体的な学びを実現する授業試案について検討する。

1 授業と家庭学習を往還させる学びのサイクル化

学校の学びが授業で閉じることなく子供の日常生活につながるものが家庭科教育の目的である。そのためには、何のために家庭科を学ぶのか、自分にとってどのような意義があるのかを子供自身が認識し、自分のよさや可能性に気づき、学ぶことと自分の生活とのつながりを見通しながら「自分にできること」を実践し、コミュニケーションを通してよりよい生活を追究する学びを目指している。何より、実践することで自信や意欲は高まる。授業設計においては、最初に、どんな力をつけるのか、目的・目標と評価を明らかにする。それが達成できるように活動や教材、学習過程を考える。そのために授業ではどこまでできるのか、できない場合は他にどんな方法があるのか、家庭学習でできることは何か、等を考える。その際、子供の状況と個々の家庭の協力がどこまで可能かを把握し、子供や家庭への個別支援を丁寧に行なうことが必要となる。「家庭学習の重点化」で示された 2 割家庭学習を授業に組み込み授業と家庭学習を往還させていく学びのサイクルを構築していくことが、with コロナにおいて必要となると考える。この状況だからこそ子供が学校でも家庭でも学びたいと感じる課題を設定し、一人で学ぶ学び方を身につけさせることが重要であろう。学びのサイクルとは、「授業で目的と計画を立て、情報を集める→家庭で試行、練習する→授業で結果をふり返し、改善する→授業で家族に向けた実践計画を立てる→家庭で実行する→授業で成長や価値を共有する」循環型授業で



図一 学びのサイクル

ある。授業とは、インプット（知識・技能）したものを日常生活にアウトカム（知恵・アイデア・行動）する学びであり、受ける授業から、子供が学び方を身につけ主体的に取り組む学習へと転換していくことで、学びと学力の保障が保たれる。授業では学び方を身につけ、家庭では実践的な取り組みを行なう。その結果を持ち寄り仲間と共有しながら学びを深めていく。子供が学び方を身につけ自ら取り組むような学びのサイクルを構築していくことで先が見えないコロナ禍においても主体的な学びが繋がっていく。

2 授業の構想

① 年間指導計画の見直し案 (開隆堂出版 6年)

◎年間指導計画案 3学期制 標準案＝詳細 第6学年

月	題材	小題材	時間	開隆堂出版作成 授業以外の場での学習	目標
7月	1 わたしの生活時間 (2時間)	①生活時間を調べよう	1	1	・生活時間を見直し、朝の生活の仕方や、家族とのふれ合いの時間を工夫することができるようにする。
		②生活時間をくふうしよう	1		
5月	2 いためてつくろう 朝食のおかず (8時間)	①朝食を考えよう	3	1	・朝食に合う簡単なおかずを考え計画を立てることができる。 ・いためる調理がわかり、簡単なおかずを作ることができる。
		②いためてみよう	5	2	
6月	3 クリーン大作戦 (5時間)	①そうじのしかたを見直そう	2	1	・住まい方に関心を持ち、工夫してそうじができる。
		②そうじのしかたをくふうしよう	3		
6月	4 暑い季節を快適に (7時間)	①すずしい住まい方をくふうしよう	2	1	・すずしい住まい方や着方に関心を持ち、快適に過ごすための工夫ができる。 ・すずしく住まう方法を工夫できる。 ・すずしい衣服の着方や手入れに関心を持ち、快適に過ごすための工夫ができる。 ・洗たくの必要性がわかり、洗たくを工夫して行うことができる。
		②すずしい着方をくふうしよう	1		
		③洗たくをしてみよう	4		
チャレンジコーナー					
12月	5 楽しくソーイング (10時間)	①つくりたい物を考えよう	1	1	・布を用いた生活に役立つ物に関心を持ち、目的に応じて工夫してつくることができる。 ・製作の楽しさや活用する喜びを味わうことができる。
		②計画を立ててつくろう	8		
		③楽しく使おう	1	0.5	
10月	6 くふうしよう おいしい食事 (11時間)	①バランスのよいこんだてを考えよう	5	0.5	・栄養のバランスを考え、1食分の献立を立てることができる。 ・身近な食品を用いて調理計画を立て、簡単なおかずを作ることができる。 ・日常の食事の大切さに気づき、楽しく食事をしようとする。
		②身近な食品でおかずをつくろう	5	2	
		③楽しく、おいしい食事をくふうしよう	1		
11月	生活の課題と実践 (設定・計画・評価…2時間)	課題・計画	1		・家庭の仕事または家族や地域の人々との関わりについて日常生活の中から問題を見いだし課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、計画を立てて実践し、評価・改善するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ・家族の一員として、生活をよりよくしようと、家庭の仕事または家族や地域の人々との関わりについて、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、家庭や地域などで実践しようとしている。
		実践			
1月	7 共に生きる生活 (9時間)	①わたしたちの生活と地域	4	1	・自分や身近な人びとの生活や環境とのかかわりに気づき、快適な生活の仕方を工夫することができる。 ・身近な人びととのかかわりについて考え、気持ちの伝え方が工夫できる。 ・地域で快適に生活するための工夫について考え、実践しようとする態度を養う。
		②わたしの気持ちを伝えよう	4	1	
		③考えよう これからの生活	1		
3月	成長したわたしたち 中学生に向かって (1時間)		1		・2年間の学習をふり返り、自分の成長を自覚し、よりよい生活の仕方を継続しようとすることができるようにする。
			55	13	

② 題材構成のポイント

題材構成を考えるうえで重要なことは、目の前の現実(問題)から課題をみだし、明確なゴールを描き、そのための新たな知の創造を目指す(目標)というグランドデザインをしっかりと描くことである。そのうえで、次のことを子供と共有する。

- ①何のために(目的)、何をやりとげるのか(目標)
- ②この学習でどんな力が身につくのか
- ③現実の課題に取り組みそれを他者に伝えることを目指す
- ④他者(家族や地域の人々)にも役立つ知(目標)を創造する
- ⑤一人で考えたり仲間と知恵を共有したりして考える

⑥これから生活がどのようによくなるかを見通す・期待する

⑦創造した知をいつ、どこで、どんな方法で使うとよいかを考える。

授業の導入では、これらのことを確認し、学習の進め方を学びの約束として理解させる。そうすることで、子供一人一人が自分の学びのストーリーを抱きながら意欲と見通しをもって学習にとりくもうとする。

③ ポートフォリオ評価の活用

授業と家庭学習を往還させるためには、学習評価をどのように進めるかも重要な点である。家庭学習の様子を見て取れない状況を踏まえ、ポートフォリオ評価を活用する。ポートフォリオとは、学習歴や活動歴の蓄積物であり、学びの過程や結果を俯瞰してみることができ、学習者の取り組み状況や特性、考え方などが見えるよさがある。ポートフォリオを活用することで、目標と成果を照らして評価したり、蓄積している情報（エビデンス）をもとに子供の学びのプロセスを評価したりすることができる。子供の自己評価や相互評価、教師による評価も可能であり、取り組みから子供の成長を見てとれる。何より、子供の個性や特性（資質能力）がわかるというよさは評価に生かせる。

ポートフォリオは、①目的と目標の明確化、課題発見②バラバラの情報をまとめ、思考をたどるよりどころとなる③プロセス全体を客観的に俯瞰できる④可能性、能力、資質の顕在化⑤経験に潜む意味、解釈の価値化⑥行動化、アウトカム⑦成果、成長、数値化できない評価、フィードバック⑧過去・現在・未来をつないだ学びのストーリー性、と多様な機能がある。子供の家庭学習もポートフォリオとして残していき学びの履歴を紡いでいく。題材のオリエンテーションでは、学び方やポートフォリオの作り方を示すことで、家庭学習への見通しがもてるようにする。

3 題材設計の具体

①指導計画

題材	過程（時数）	学習活動 学校	家庭での学習	資料
1 わたしの生活時間 (2)	問題発見 (10)	○自分の生活時間の現状を見つめ 問題を知る。 ・ステイホームの時、学校再開してから、家事の状況		
	情報収集 (20)	○どうなったらいいか（目標）、何が原因か考える。 ○そのためにすべきこと（課題）を考える。 ・家族とふれあう時間を見直し、家族に提案しよう。 ○生活時間の改善計画を立てる。（情報収集） ○学習の進め方、ポートフォリオの作り方を知る。		
	実践 解決 (1)		生活の改善計画を実行し、評価する。 家族の感想や意見、要望等をまとめる。	
	振り返り・再構築・成長 (5)	家庭での試行調理の結果を共有する。 ・ポイントやこつの共有 ・未実習児童への個別の対応		
3 クリーン大作戦 (5)	問題発見 (1)	○自分の住まい・学校の現状を見つめ問題を知る。 ・家族に聞いたり学校を見たりして問題点を収集する。		
		○学習の目的（何のため）、目標（どうなったらいい） 課題（何が原因か）を考える。 ○そのためにすべきこと（課題）を考え計画を立てる。 1 そうじの仕方がわかる。（情報収集） 2 クリーン作戦を提案する。（実践） ○学習の進め方、ポートフォリオの作り方を知る。		

題材	過程(時数)	学習活動 学校	家庭での学習	資料
3 クリーン大作戦 (5)	情報収集	1 そうじの仕方を調べる。		
	解決方法の理解 (2)	①よごれの特徴を調べる。 ・学校のよごれを調べる ②よごれに応じたそうじの仕方を調べる ・そうじのルールをまとめる		
	実践・解決 (0.5)	2 わが家のクリーン作戦を考える ①わが家のクリーン作戦(そうじ計画)を考える。 ②家庭で実行する。(1) ・結果や問題点、家族の感想を記録する ・結果を基にそうじアイデアを書く		
	振り返り再構築成長 (0.5)	○クリーン作戦の効果を共有し、生活に役立つアイデア集にまとめる。 ○学習から得た自分の成長を確認する。		
4 暑い季節を快適に (7)	問題発見 (1)	○夏の過ごし方の現状を見つめ問題を知る。 ・友達と話し合い問題点を収集する。 ○学習の目的(何のため)、目標(どうなったらいい)課題(何が原因か)を考える。 ○そのためにすべきこと(課題)を考え計画を立てる。 1夏のすずしい住まい方・着方がわかる(情報収集) 2夏の快適アイデアを提案する。(実践) ○学習の進め方、ポートフォリオの作り方を知る。		
	情報収集	1すずしい住まい方・着方を調べる。		
	解決方法の理解 (2.5)	①すずしい住まい方のひみつを調べる。 ・自然を生かす工夫、3密を防ぐ方法、エコな生活等 ②すずしい着方・清潔な調え方を調べる ・すずしい着方、衣服の汚れについて調べる。 ・せんとくの手順について調べる。 ③ 衣服の手入れを家庭で実行する。(1) ・せんとく、整理整とん、アイロンがけ等家庭でできることを実行する。 ・結果や問題点、家族の感想を記録する。 ・結果を基に衣服の手入れの工夫を書く		
	実践・解決 (1)	2 夏の快適アイデアを考える ①我が家のすずしい住まい方を考える。 ②家庭で実行する。(1) ・結果や問題点、家族の感想を記録する ・結果を基にアイデアを書く		
振り返り再構築成長 (0.5)	○アイデアを共有し生活に役立つアイデア集をまとめる。 ○学習から得た自分の成長を確認する。 次への意欲をもつ			

題材	過程(時数)	学習活動 学校	家庭での学習	資料
6 楽しく ソーイ ング (10)	問題発見 (0.5)	○生活を見つめ、問題を知る。	これまで製作した作品の活用や今の生活に役立つ布製品など家庭を見つめる。 (0.5)	
	情報収集	○学習の目的(何のため)、目標(どうなったらいい)課題(何が原因か)を考える。 ○そのためにすべきこと(課題)を考え計画を立てる。 1 製作の基本(マイバッグ等)がわかる(情報収集) 2 生活に役立つ手作りアイデアを提案する。(実践) ○学習の進め方、ポートフォリオの作り方を知る。		
	情報収集	1 製作の基本(マイバッグの作り方等)を調べる。		
	解決方法の理解 (4)	①マイバッグの製作手順を調べ、計画を立てる。 ・製作の手順と計画の立て方 ②製作の手順に沿ってマイバッグを製作する。 ・大きさ、布のたち方、印、ぬう順番、出し入れ口	③マイバッグを活用し評価する。 (0.5)	
	実践・解決 (4)	2 生活に役立つ手作りアイデアを考える。 ① わが家の製作計画を考える。 ② 製作計画に沿って作成する(状況に応じ製作は省略も可) ④ 手作りアイデアを書く	③製作品を活用し評価する。(0.5) ・効果や問題点、家族の感想をまとめる	
振り返り 再構築 成長(1)	○アイデアを共有し生活に役立つアイデア集をまとめる。 ○学習から得た自分の成長を確認する。			
生活の 課題と 実践 (2)	問題発見 (10分)	○自分の生活の現状を見つめ、問題を知る。		
	情報収集 (20分)	○どうなったらいいか(目標)、何が原因か考える。 ○そのためにすべきこと(課題)を考える。 ・取り組みを実践レポートにまとめよう ○課題を設定し、必要な情報を集める。(情報収集) ○実践レポートの作り方を知る。		
	実践 解決(1)		○課題に取り組む。(1) ○取り組みの結果をまとめる。	
	振り返り 再構築 成長 (15分)	実践レポートを共有する。 ・レポートの報告や共有をする。 ・未実習児童への個別の対応		

題材	過程(時数)	学習活動 学校	家庭での学習	資料
7 共に生 きる生 活 (9)	問題発見 (1)	○自分の生活と地域の人々との関わりを見つめ問題を知る。 ・友達と話し合い問題点を収集する。	・家族にインタビューする	
	情報収集 解決方法の 理解 学校(2) 家庭(1)	○学習の目的(何のため)、目標(どうなったらいい)課題(何が原因か)を考える。		
		○そのためにすべきこと(課題)を考え計画を立てる。 1・自分の生活と地域とのかかわりがわかる(情報収集) ・感謝の気持ちを伝える。(実践) 2持続可能な町づくりを提案する(実践)		
		○学習の進め方、ポートフォリオの作り方を知る。		
		1自分の生活と地域とのかかわりについて調べる。(選択)		
		①地域の人々とのかかわりについて調べる。 ・地域社会の生活や行事等、地域の人々とのかかわり		
		②地域の様子や行事等、願いや思い、問題点などを調べる。(1)		
	実践・解決 学校(3) 家庭(1)	①地域の環境とのかかわりについて調べる ・地域環境を守る取り組み、エネルギー資源の活用等		
		②自分の住む地域の環境問題や取り組みについて調べる。(1)		
		③自分の生活と地域との関わりの問題やよい点を共有し、よりよい地域を目指してできることをまとめる。		
2 持続可能な町づくりを提案する。				
振り返り 再構築 成長(1)	①持続可能な町づくりのための「地域の人々とのかかわり」を提案しよう。 感謝の気持ちを伝える伝え方を調べる。 だれに、どのような思いを、どんな方法で伝えるか ・気持ちを伝えるための計画を立て・準備をする。			
	②持続可能な町づくりのための「わたしの町の生活マップ」を提案する。			
成長した私たち 中学校に向けて (1)	(1)	○これまでのワークシートやノートをふりかえり、自分の成長をまとめる 収集する。		

*教科書会社がHPに掲載している動画やNHKのFor schoolの番組を参考として活用したい。

4 具体の指導例

題材1 「わたしの生活時間」 A(2) (3)

- ・目標 生活時間の有効な使い方について見直す活動を通して、生活時間の問題点を改善し、家族との時間を大切にしようとする。
- ・本質的な問い 家族との時間を考えて生活時間を有効に使うとは、どうすることか。
- ・評価
 - ・1日の生活には、個人の自由な時間、家族と過ごす時間、家族と協力する時間があり、計画的に過ごすことの大切さを理解している。(知識・技能)
 - ・家族とのかわりをふやすために自分の生活時間を工夫することができる。(思・判・表)
 - ・家族とのふれあいや協力する時間をもととしてしている。(態度)
- ・展開例(学校1時間) + 実習・実践(家庭1時間)

① 目標設定・課題設定・学習計画(30分)

過程	学習活動	発問・コーチング	身につく力
問題発見 課題設定 (10分)	1 現状をつかむ ・ステイホームや学校再開後の生活時間や家族との過ごし方について見つめる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;">(目的)家族と仲よく過ごすため</div> ・家庭生活の様子から問題を見いだす。 ・どんな過ごし方をしたいか、望む家族の姿を考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;">(目標)家族とふれあう時間を工夫し、家族に提案しよう。</div>	・家族は健康に過ごしているか。食生活の現状はどうか、どんな問題があるか。 ・どんな食生活をねがうか。 ・健康で元気が出る朝食とはどのような食事か。どうなったらいいか。 ・健康に過ごすため(目的)	・問題に気づく力 *シート1
	2 問題の原因を考える ・ありたい状況と現状のギャップがなぜ出ているのか原因や理由を多方面から考える。 ・一番の原因は何かを考える。	・現状とありたい状況とのギャップは何か。なぜそれが起こるのか、原因・理由は何か。 ・原因を考えよう。 ・その中で主な原因は何か。	*シート2 ・省察力
	3 学習課題をつくる ・問題の理由とその中で一番の理由を考える。 ・それを解決するための方法を考える、 ・教科書等を参考に情報収集しながら解決方法を考え、課題を設定する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> 課題 家族とのふれあいを増やす生活時間の工夫を提案する 例) 朝の時間 帰宅後の時間 夜の時間 </div>	・問題の原因は具体的で自分事になっているか。 ・一番といえる理由は何か。 ・それを解決するにはどうしたらよいか。 ・色々な解決方法を考えよう ・解決方法の中から選択し、学習課題を作ろう。	・目標設定力 ・課題設定力
調べる 情報収集 (20分)	4 課題の解決方法を調べる。 ・家庭での実践(検証)計画を立てる。 5 ポートフォリオの作り方を調べる。 ・計画に沿って活動したことを記録していくことを知る。	・家族の状況に応じてふれあい(家事や協力等)を考え、自分の生活時間を見直そう。 ・学習シートを活動後は記録していき、自分の足跡を残そう。	*シート3 ・計画する力(戦略)

② 課題解決 家庭での検証（1時間）

過程	家庭学習	留意事項	身につく力
課題解決	<p>1 課題を調べる 例) 協力する仕事、家事、自由時間、 団らん</p> <p>2 効果、ポイントや継続実践のこつを記録に残す。 ・家族の感想やアドバイスを基に改善や見直しを加え、提案する生活時間を改善する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・家族と仲よく過ごすため(目的)生活時間を家族に提案する(目標)。課題を家庭で試し効果を検証する ・家庭の状況・子供の実態等にあわせ、弾力的に行なう。 ・実施したことをポートフォリオにのこす 	<p>*シート4 活動シート</p> <p>・情報収集力</p>

③ 制作・再構築・価値化（15分）

過程	学習活動	発問・コーチング	身につく力
再構築 まとめ (15分)	<p>1 家族への提案文を共有する。</p> <p>2 家族と仲よく過ごすため(目的)、生活時間の提案(目標)は達成できたか。自分の成長と目的や目標達成を振りかえる。 ・これからどのように継続するか、実行するための意志や展望をもつ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの学びを通して家族が健康に過ごせているか、自分の成長をふり返りまとめる。自己評価する。 ・作成したレシピは、先生に提出し友達とも共有化できるようにする。 	<p>*シート5</p> <p>・メタ認知 ・自尊感情 ・自信 ・達成感</p>

題材3 「クリーン大作戦」 B(6) A(2) C(2)

- ・目標 汚れに応じた掃除の仕方を調べる活動を通して適切な掃除の仕方がわかり、気持ちよくくらすための工夫を提案することができる。
- ・本質的な問い 健康で気持ちよくくらすために、どのように掃除をするとよいか。
- ・評価
 - ・健康な生活を送るためによごれに応じたそうじの仕方や手順を理解している。(知識・技能)
 - ・そうじの手順や用具の使い方を考え、効果的なそうじの仕方を工夫している。(思・判・表)
 - ・家族と快適に過ごすために、進んでそうじの仕方を考え、実践しようとしている。(態度)
- ・展開例 (学校4時間) + 試行 (家庭1時間)

① 目標設定・課題設定・学習計画 (1時間)

過程	学習活動	発問・コーチング	身につく力
問題発見	1 現状をつかむ ・ステイホームを過ごして、わが家が気持ちよい住まいになっているか見つめる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">(目的)家族と気持ちよく過ごす</div> ・自分の住生活を見つめ、問題を見いだす。 ・どんな住まいだとよいか、あるべき姿を考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">(目標)家族が気持ちよく過ごせるよう、クリーン作戦を提案する。</div>	・家族は健康に過ごせているか。住生活の現状はどうか、どんな問題があるか。 ・どんな住まいをねがうか。 ・健康で気持ちよい住まいとは、どうなったらいいか。 ・気持ちよく過ごすため(目的) ・何をすれば良いか(目標)	・問題に気づく力 ＊シート1
	2 問題の原因を考える ・ありたい状況と現状のギャップがなぜ生まれるか、原因や理由を考える。 ・一番の原因は何かを考える。	・現状とありたい状況とのギャップは何か。なぜそれが起こるのか、原因・理由は何か。 ・原因を考えよう。 ・その中で主な原因はどれか。	＊シート2 ・省察
課題設定	3 学習課題をつくる ・主な問題の理由を考える。 ・それを解決するための方法を考え、アイデアを話し合う。 ・教科書等を参考に情報収集しながら解決方法を考え、課題を設定する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 課題1 そうじの仕方がわかる。(情報収集) 2 クリーン作戦を提案する。(実践) </div>	・問題の原因は具体的に自分事になっているか。 ・一番といえる理由は何か。 ・それを解決するにはどうしたらよいか。 ・たくさんの解決方法を考えよう ・その中から選択して、解決するための学習課題を作ろう。	・目標設定力 ・課題設定力
学習計画	4 学習計画を立てる。 課題1 そうじの仕方がわかる。 ①住まいのよごれを調べる ②よごれに適したそうじの仕方を調べる 課題2 ・わが家のクリーン作戦を考え、実行する。 ・結果や成長のふり返りをする。 5 ポートフォリオの作り方を知る。	・課題を解決するために、どんなことが分かったらよいか。 ・情報収集する内容と順番をきめ計画をたてよう。 ・どんな順序で調べるとよいか。使える時間はどれくらいか。 ・家庭で試行して確認しよう。 ・学習シートを活動後は記録していき、自分の足跡を残そう。	＊シート3 ・計画する力(戦略)

② 解決のための情報収集（2時間）

過程	学習活動	発問・コーチング	身につく力
調べる 情報収集 (1)	1 課題1を調べる ① 住まいのよごれについて調べよう ・学校の中にはどんなよごれがあるか、場所で異なるか、よごれを調べる。	・家族と気持ちよく過ごすため（目的）クリーン作戦を提案する（目標）。課題①を調べよう。その情報はどこにあるの。 ・なぜ、よごれは問題か。健康、アレルギー、快適さ ・よごれとは何か。 ・よごれの特徴をまとめる。	*シート4 動画 教科書 ・情報収集力
	2 そうじの必要、よごれの特徴をまとめる ・なぜ、毎日そうじが必要か ・よごれを取る時気をつけることは何か		
	3 自分の家のそうじの必要な場所やよごれについてまとめる。 ・家の中にはどんなよごれが多いか話し合う。	・家はどんなよごれが多いか。・なぜそこが必要か理由を説明しよう	

過程	学習活動	発問・コーチング	身につく力
調べる 情報収集 (1)	1 課題1を調べる ②よごれに適したそうじの仕方を調べよう ・そうじ用具の正しい使い方を調べる。ほうき、ぞうきん、ばけつ 等 ・よごれに適した掃除の仕方を調べる ・ほうきとぞうきんで実際に確かめる。	・家族と気持ちよく過ごすため（目的）クリーン作戦を提案する（目標）。課題②を調べよう。その情報はどこにあるの。 ・場面を設定してほうきとぞうきんで試す。これまでの使い方と比べて効果は違うか。 ・場所別に調べ、共通点や相違点を見つけよう。 ・なぜ、そうするとよいのか。 ・洗剤はどんなよごれに必要か。	*シート5 動画 教科書 ・情報収集力
	2 効果的なそうじの仕方を調べる。 教室、階段、棚、靴箱、 ・そうじの仕方の順番（ルール）を考える ・洗剤の使い方はどうするか。		
	3 よごれに応じたそうじの仕方(効果的な仕方)をまとめる (わが家の部屋の見取り図やよごれを調べておく)	・場所（よごれ）に応じてそうじのポイントを説明しよう。 ・コロナ対策にも活用できる	

③ 課題解決 実践・実習（1時間 学校0.5・家庭学習0.5）

過程	学習活動	発問・コーチング	身につく力
課題解決 0.5	1 課題2の計画を立てる わが家（場所・よごれ）のクリーン作戦を提案しよう ・そうじする部屋の見取り図（事前を書いておく）に手順や方法を加える。 ・いつするか、どうなればよいか。	・家族と気持ちよく過ごすため（目的）クリーン作戦を提案する（目標）。その実践計画をたてる。 ・課題は何か、その場所（よごれ）がどのようになればよいか。 ・計画を立てるさいの視点はどうか。よごれの種類、用具、順番場所の特徴等 ・友達の計画で参考になることやアドバイスはないか。	*シート6 ・創造力 ・見通し
	2 計画を共有し、疑問点等を解決する。 ・それぞれの計画について情報交換する		
実践 0.5	5 計画に沿って家庭でそうじを実行する。 家で実践した結果を記録する。 ・家族の感想や評価、自己評価する	・家族の感想や評価、自己評価をポートフォリオに残そう	シート7 活動シート

④ 制作・再構築・価値化（0.5時間）

過程	学習活動	発問・コーチング	身につく力
再構築 まとめ	<p>1 クリーン作戦の提案をまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>クリーン作戦の提案をまとめ役立てる。</p> </div> <p>・まとめた提案を共有し、効果を話し合う。</p>	<p>・学習の成果物（提案）を見直し、完成させる。</p> <p>・誰が見ても分かるように表現する。健康、気持ちよい、簡単、継続する、等の視点からまとめているか見直す。</p>	<p>*シート8</p> <p>・論理的表現力</p> <p>・知を再構築する力</p>
	<p>2 家族が気持ちよく過ごすため（目的）、クリーン作戦の提案（目標）は達成できたか。自分の成長と目的や目標達成を振りかえる。</p> <p>・この提案をこれからどのように活用するか、効果的活用と展望をもつ。</p>	<p>・これまでの学びを通して家族が健康に過ごせるよう自分の学びをふり返りまとめる。自己評価する。</p> <p>・作成した提案を家族に説明し今後の活用について話し合う。</p>	<p>・メタ認知</p> <p>・自尊感情</p> <p>・自信</p> <p>・達成感</p> <p>*シート9</p>

題材4 「暑い季節を快適に」 B(6) A(2) (3) C(2)

- ・目標 涼しい住まい方や衣服の着方・手入れの仕方を調べる活動を通して、暑い季節を快適に住まう方法を考え、快適アイデアを提案することができる。
- ・本質的な問い 暑い季節を涼しく快適に過ごすためには、どうするとよいか。
- ・評価
 - ・夏をすずしく過ごすための住まい方や着方、衣服の手入れについて理解している。(知識・技能)
 - ・夏を快適に過ごすためには、風通しや遮光、自然の利用、通気性や吸水性を考えた衣服選び、洗たくなど、夏に適した住まい方や着方について工夫している。(思・判・表)
 - ・家族と快適に過ごすためのアイデアを進んで考え、実践しようとしている。(態度)
- ・展開例 (学校5時間) + (家庭2時間)

① 目標設定・課題設定・学習計画 (1時間)

過程	学習活動	発問・コーチング	身につく力
問題発見	1 現状をつかむ ・暑い日の家庭ではどのように過ごしているか見つめる。 (目的)暑い日を家族と快適に過ごすため ・住い方・着方を見つめ、問題を見いだす。 ・どんな住ま方・着方がよいか、あるべき姿を考える。 (目標)快適アイデアを提案する。	・暑い夏をどのように過ごしているか。夏の住まいや着方には、どんな問題があるか。 ・夏の住まい方とは、どんな状況を望むか。 ・快適な住まいとは、どうあったらよいか。 ・気持ちよく過ごすため(目的)何をすればよいか(目標)	・問題に気づく力 *シート1
	2 問題の原因を考える ・ありたい状況と現状のギャップがなぜ生まれるか、原因や理由を考える。 ・一番の原因は何かを考える。	・現状とありたい状況とのギャップは何か。なぜそれが起こるのか、原因・理由は何か。 ・原因を考えよう。 ・その中で主な原因はどれか。	*シート2 ・省察
課題設定	3 学習課題をつくる ・主な問題の原因を解決するための方法を考え、アイデアを話し合う。 ・教科書等を参考に情報収集しながら解決方法を考え、課題を設定する。 課題1 夏のすずしい住まい方・着方がわかる(情報収集) 2 夏の快適アイデアを提案する。(実践)	・問題の原因は具体的に自分事になっているか。 ・一番といえる理由は何か。 ・それを解決するにはどうしたらよいか。 ・たくさんの解決方法を考えよう ・その中から選択して、解決するための学習課題を作ろう。	・目標設定力 ・課題設定力
学習計画	4 学習計画を立てる。 課題1夏のすずしい住まい方・着方を調べる。 ①すずしい住まい方 ②衣服のよごとと清潔な着方 ③手洗いによる洗たくの仕方(手入れ) 課題2夏の快適アイデアを提案する ・わが家の住まい方を考え、実行する。 ・結果や成長のふり返りをする。 5ポートフォリオの作り方を調べる。	・課題を解決するために、どんなことが分かったらよいか。 ・情報収集する内容と順番をきめ計画を立てよう。 ・どんな順序で調べるとよいか。使える時間はどれくらいか。 ・家庭で試行して確認しよう。 ・学習シートを活動後は記録していき、自分の足跡を残そう。	*シート3 ・計画する力(戦略)

② 解決のための情報収集（3時間）

過程	学習活動	発問・コーチング	身につく力
調べる 情報収集 (1)	1 課題1を調べる。 ①すずしい住まい方のひみつを調べよう ・学校や家庭生活場面を取上げ、暑い原因を調べる。	・暑い日を快適に過ごすため(目的)快適アイデアを提案する(目標)。課題①を調べよう。 その情報はどこにあるの。 ・暑くなる原因は何か、どういう状況か。 日射、通風、照り返し(輻射熱) ・日射や熱を遮る工夫は何かある ・エコを考えた工夫の方法は	*シート4 動画 教科書 ・情報収集力
	2 すずしくなる方法を考える。 ・自然の活用は何かできるか ・生活の知恵の活用は何かできるか ・冷房器具の効果的な使い方		
	3 自分の家や学校で活用できる方法をまとめる。		

過程	学習活動	発問・コーチング	身につく力
調べる 情報収集 (1)	1 課題1を調べる ②衣服のよごれと清潔な着方を調べよう ・衣服につくよごれを調べる。 体から出るよごれ 外からつくよごれ ・よごれと健康問題との関係を調べる	・暑い日を快適に過ごすため(目的)快適アイデアを提案する(目標)。課題②を調べよう。 その情報はどこにあるの。 ・衣服につくよごれって、何水性・油性・不溶性(個体) ・よごれたままだと何が問題。 衛生面、着心地、見た目、保持 ・なぜ、手入れが必要な	*シート5 動画 教科書 ・情報収集力
	2 衣服の手入れの必要性を考える。 ・衣服の手入れの手順を調べる ・洗たくの必要性を考える		
	3 清潔な着方と衣服の手入れについてまとめる		

過程	学習活動	発問・コーチング	身につく力
調べる 情報収集 (1)	1 課題1を調べる ③手洗いによる洗たくの仕方を調べよう ・衣服の汚れやすいところを調べる くつした、体操服、シャツ 上履き 等 ・手洗いのよさを生かして洗濯の手順を調べる	・暑い日を快適に過ごすため(目的)快適アイデアを提案する(目標)。課題②を調べよう。 その情報はどこにあるの。 ・よごれのひどいところはどしたらよい。 洗い方、洗剤の使い方、 ・手順に沿ってやってみてどうか ・手洗いと洗濯機を上手に使い分けよう	*シート6 動画 教科書 ・情報収集力
	2 手洗いによる洗たくを試す。 ・汚れやすい部分のよごれのとり方を試す。 ・環境への配慮の視点から試す。		
	3 家庭でできる洗たくを考え、まとめる		

(家庭学習1)

過程	学習活動	発問・コーチング	身につく力
実践 (1)	1 計画に沿って家庭でそうじを実行する。 家で実践した結果を記録する。 ・家族の感想や評価、自己評価する 洗たく計画に沿って、家庭でも洗たくを試そう	・課題は何か、そのよごれがどのようにになればよいか。 ・家族の感想や評価、自己評価をポートフォリオに残そう	*シート7 活動シート

③ 課題解決 実践・実習 (1.5時間 学校0.5・家庭学習1)

過程	学習活動	発問・コーチング	身につく力
課題解決 0.5	1 課題2の計画を立てる 夏の快適アイデアを提案しよう ・家の見取り図(事前に用意する)やすすしくしたいところの様子を書いたシートに解決方法や計画を加えていく。 ・何を、どんな方法で、どうするか、効果は。	・暑い日を快適に過ごすため(目的)快適アイデアを提案する(目標)。その実践計画をたてる。 ・課題は何か、その場所や状況がどのようになればよいか。 ・計画を立てるさいの視点はどうか。自然の活用、生活の工夫、エコの工夫、家族の快適さ等 ・友達の計画で参考になることやアドバイスはないか。	*シート8 ・創造力 ・見通し
	2 計画を共有し、疑問点等を解決する。 ・それぞれの計画について情報交換する		
実践 (1)	3 計画に沿って家庭で実行する。 家で実践した結果を記録する。 ・家族の感想や評価、自己評価する	・家族の感想や評価、自己評価をポートフォリオに残そう	シート9 活動シート

④ 制作・再構築・価値化 (0.5時間)

過程	学習活動	発問・コーチング	身につく力
再構築 まとめ	1 クリーン作戦の提案をまとめる。 夏の快適アイデア提案をまとめ、生活の展望をもつ。 ・まとめた提案を共有し、効果や活用について話し合う。	・アイデア提案を確認する。 ・誰が見ても分かるように表現する。健康、快適、すすしい、エコ、安全等の視点からまとめているか見直す。	*シート10 ・論理的表現力 ・知を再構築する力
	2 暑い日を快適に過ごすため(目的)快適アイデアを提案する(目標)。夏の快適アイデア提案(目標)は達成できたか。自分の成長と目的や目標達成を振り返る。 ・この提案をこれからどのように活用するか、効果的活用と展望をもつ。		
		・これまでの学びを通して家族が健康に過ごせるよう自分の学びを振り返りまとめる。自己評価する。 ・作成した提案を家族に説明し今後の活用について話し合う。	・メタ認知 ・自尊感情 ・自信 ・達成感 *シート11

題材6 「楽しくソーイング」 B(5) A(2) C(2)

- ・目標 生活に役立つ物（袋製品）の製作活動を通して、製作の基礎を理解し、作る楽しさや役立つよさを感じながら進んで取り組み、手作りアイデアを提案することができる。
- ・本質的な問い 家族の生活を楽しく便利にするための製作とは、どうしたらよいか。
- ・評価
 - ・生活を便利にする物の製作手順を理解し、製作の技能を身につけている。（知識・技能）
 - ・作品の使いやすさ（機能性）や丈夫さを考え、手順や見通しをもって製作を工夫している。（思・判・表）
 - ・生活を楽しくするための手作りアイデアに進んで取り組み、生活に生かそうとしている。（態度）

・展開例（学校 8.5 時間）＋（家庭 1.5 時間）

① 目標設定・課題設定・学習計画（家庭学習 0.5 学校 0.5）

過程	学習活動	発問・コーチング	身につく力
問題発見 (1)	1 現状をつかむ（家庭学習 0.5） これまで製作した作品の活用やあれば役立つ便利な物について、家族と話し合ったり、身の回りを見つめたりする。	・家庭で役立つ製作品品について見つめよう。	・問題に気づく力 *シート1
	2 問題をつかむ（学校 0.5） ・どんな物があると便利か調べてきたことを共有する。 ・どのように生活が便利に・楽しくなるか考える （目的）家庭生活を便利に楽しくするため ・何を考えていくと達成できるか （目標）手作りアイデアを提案する。	・どんな製品がどのように生活を便利にし、役立つか。 ・製作したい作品や家族が希望する製品はどうか。 ・家庭生活を便利にするため（目的）何を考えるとよいか（目標） ・そのための問題は何か。	シート2
課題設定	3 学習課題をつくる ・教科書等を参考に情報収集しながら解決方法を考え、課題を設定する。 課題1 製作の基本（マイバッグ等）がわかる（情報収集） 2 生活に役立つ手作りアイデアを提案する。（実践）	・目標を解決するにはどうしたらよいか。 ・たくさんの解決方法を考えよう ・その中から選択して、解決するための学習課題を作ろう。	・目標設定力 ・課題設定力
学習計画	4 学習計画を立てる。 課題1 マイバッグの作り方を調べる。 ①製作の手順を調べ、計画をたてる ②マイバッグを製作する 課題2 生活に役立つ手作りアイデアを提案する。 ・役立つ製作計画を考える。 ・製作計画に沿って作成する（状況に応じ製作は省略も可） ・手作りアイデアを書く ・結果や成長のふり返しをする。 5 ポートフォリオの作り方を調べる。	・課題を解決するために、どんなことが分かったらよいか。 ・情報収集する内容と順番をきめ計画をたてよう。 ・どんな順序で調べるとよいか。使える時間はどれくらいか。 ・家庭で試行して確認しよう。 ・学習シートを活動後は記録していき、自分の足跡を残そう。	*シート3 ・計画する力（戦略）

② 解決のための情報収集 (4.5時間 学校4 家庭学習0.5)

過程	学習活動	発問・コーチング	身につく力
調べる 情報収集 (1)	1 課題1を調べる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">①製作の手順を調べ、計画をたてよう。</div> ・バックの形にあった製作手順を調べる。 2 手順を基に自分の製作計画を立てる。 ・マイバッグの使用目的を考える。 ・じょうぶで使いやすく作るポイントを確認める。 ・型紙と大きさ、ゆとり、ぬいしろ、印付け、ぬう順番、ぬい方をどうするかを話し合う	・家庭生活を便利にするため(目的)手作りアイデアを提案する(目標)。課題①を調べよう。 ・その情報はどこにあるの。 ・手順が分からない所を資料や友達と確認しよう。 ・製作時間(3時間)を示し見通しをもたせる。 ・マイバッグは誰が、何に使うか ・そのためじょうぶで使いやすく作るには、どうすればいい。	*シート4 動画 教科書 ・情報収集力
	3 じょうぶで使いやすいバッグを作るためのポイントをまとめ、製作の見通しをもつ	・なぜそうするとよいのか考え、製作への意欲と見通しをもつ	
※(3)	1 課題1を調べる。(例トートバッグ) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">②計画に沿って製作しよう。</div> ・製作計画とその時間のゴールを確認する。 ・活動の内容(ポイント) (1)決めた大きさ(ゆとり)にぬいしろを加え型紙を作る (2)布に型紙をおき布を裁つ (3)布に印(できあがり線)をつける (4)ぬう ・わき、返し縫い ・出し入れ口、三つ折り (5)ひもをつける 裏、返し縫い、じょうぶ (7)仕上げる アイロン	・家庭生活を便利にするため(目的)手作りアイデアを提案する(目標)。課題②に取り組む。(目標)。 ・本時の活動のゴールを決めよう ・個人作業です。困った時は? ①情報確認する。シート・教科書・DV ②見る・・・友達の様子 ③聞く・・・友達、先生 ・ゆとり、ぬいしろ、底、出し入れ口、三つ折り、返し縫い、ができていないか確かめよう。	*シート5 動画 教科書 ・情報収集力
	2 製作について振り返る。 ・イメージした作品か、じょうぶで使いやすく作るためのポイントをまとめる。	・マイバッグの製作を通して、製作の基本をまとめよう。	

(家庭学習0.5)

過程	学習活動	発問・コーチング	身につく力
調べる 情報収集 (0.5)	1 家庭で活用し評価する。 使用した結果や気づきを記録する。 ・家族の感想や評価、自己評価する。 2 家庭で役に立ちそうな手作り製品を調べる。	・よかった点・家族の感想は。 ・問題点は何か、どう改善するか ・家族の評価、自己評価をポートフォリオに残そう。 ・どんなグッズがあれば便利か家族の声を聞こう。	*シート6 活動シート

③ 課題解決 実践・実習 (3.5時間 学校3・家庭学習0.5)

過程	学習活動	発問・コーチング	身につく力
解決・実践 (3)	1 課題2を考える。 ① わが家の製作計画を考えよう。 ・どんな物があると便利か調べたことを話し合う。 ・わが家のグッズの製作計画を考える。 ・製作の基礎を生かしながら考える。	家庭生活を便利にするため(目的)手作りアイデアを提案する(目標)。その計画を考える。 ・製作の基礎を生かして作ろう。 ・製作時間は、2時間程 ・誰が、どんな目的で使うか ・それは生活にどう役立つか。 ・そのための視点で大事なことは何か ・使いやすくてじょうぶに作るために、どこをどう工夫するか。 ・友達の計画で参考になること、アドバイスはないか。 ・手順やポイントを確かめよう。	*シート7 ・創造力 ・見通し
	2 製作計画を共有する。 ・類似のグッズを作る児童で工夫や視点について話し合う。 ・問題点や付け加えなど、計画を改善する。 3 製作の見通しを確認しよう。 ② 製作計画に沿って作成する。 (状況に応じ製作は省略も可) ・計画に沿って作成する	家庭生活を便利にするため(目的)手作りアイデアを提案する(目標)。その計画を考える	シート8 活動シート

(家庭学習0.5)

過程	学習活動	発問・コーチング	身につく力
解決・実践 (0.5)	1 家庭で活用し評価する。 グッズを活用し評価する 気づきを記録する。 ・家族の感想や評価、自己評価する。 2 手作りアイデアを書く	・活用しての効果・家族の感想。 ・家族の評価、自己評価をポートフォリオに残そう。 ・活用状況や評価を生かし、改善等を加えながら手作りアイデアにまとめよう	*シート9 活動シート

④ 制作・再構築・価値化 (1時間)

過程	学習活動	発問・コーチング	身につく力
再構築 まとめ (1)	1 クリーン作戦の提案をまとめる。 手作りアイデアの提案をまとめ、自分の成長を見つめる。 ・まとめた提案を共有し、効果や活用について話し合う。	・アイデア提案を確認する。 ・誰が見ても分かるように表現する。健康、快適、すずしい、エコ、安全等の視点からまとめているか見直す。	*シート10 ・論理的表現力 ・知を再構築する力
	2 家庭生活を便利にするため(目的)手作りアイデアを提案する。その提案(目標)は達成できたか、自分の成長と目的や目標達成を振りかえる。 ・この提案をこれからどのように活用するか、効果的活用と展望をもつ。	・これまでの学びを通して家族が便利に楽しく過ごせるよう自分の学びをふり返りまとめる。自己評価する。 ・作成した提案を家族に紹介し今後の活用について話し合う。	・メタ認知 ・自尊感情 ・自信 ・達成感 *シート11

題材 「生活の課題と実践」 A(3)

- ・目標 自分の生活の課題を見つけ、学習したことを生かしながら解決に取り組み、その結果を表現することができる。
- ・評価
 - ・生活の課題と実践の進め方や情報（知識・技能）の活用や収集の仕方を理解している。 (知識・技能)
 - ・課題をよりよく解決しようと工夫している。 (思・判・表)
 - ・生活をよりよくしようと進んで考え、実践しようとしている。 (態度)
- ・展開例（学校1時間）＋（家庭1時間）

① 目標設定・課題設定・学習計画（学校0.5）

過程	学習活動	発問・コーチング	身につく力
問題発見 (1)	1 課題と計画を立てる ・身近な生活を見つめ、家庭瀬活をよりよくするための課題を考える。 ・課題解決に必要な情報収集や実践の仕方を考え、計画を立てる。 ・いつ、どのように実践するか計画を考える。	・これまでの学習をふり返り、学習の目的・目標・学習課題設定を生かして、課題を考える。 課題設定—計画—情報収集—実践—評価・ふり返りの手順をおさえる。	・問題に気づく力 *シート1
	2 情報収集する。 ・課題に必要な情報を集め、実践方法を決める。 ・必要な情報を集める。	・既習学習が生かせるか ・新たに必要な情報は何か、 ・友達と情報交換できることはな いか ・足りない情報はどうするか。	

②課題解決 実践・実習（家庭学習1）

過程	学習活動	発問・コーチング	身につく力
実践 (1) 家庭学習	1 計画に沿って家庭で実践する。 ・家庭で実践した結果を評価する。 ・家族の感想や評価、自己評価する ・実践結果をまとめる。	・課題は解決できたか。 ・家族の感想や評価、自己評価をポートフォリオに残そう。 ・取り組みの成果や生活に生かせることなどの展望を考える。	*シート2 活メタ認知 ・自尊感情 ・自信 ・達成感

題材7 「共に生きる生活」 C(2) A (3) B(5)

- ・目標 家庭生活は、地域の人々の支えや協力で成り立っていることを理解するとともに、地域の人々との関わりについて自分ができることや持続可能な社会づくりのための生活の仕方を考え、持続可能な町づくりを提案することができる。
- ・本質的な問い 持続可能な町づくりのための生活の在り方とは、どうすることか。
(自然環境や近隣の人との関わりを考えて生活するとは、どうすることか。)
- ・評価
 - ・共に生きる生活のあり方を理解している。 (知識・技能)
 - ・持続可能な町づくりにむけ、地域の人々や自然環境のことを考え、自分にできることを工夫している。 (思・判・表)
 - ・持続可能な町づくりをめざし「感謝の気持ちを伝える工夫」、「わたしの町の生活マップ」の提案に進んで取り組んでいる。 (態度)
- ・展開例 (学校7時間) + (家庭2時間)

① 目標設定・課題設定・学習計画 (学校 1)

過程	学習活動	発問・コーチング	身につく力
問題発見 (1)	1 現状をつかむ ・自分の地域はどんな地域か見つめる。 ・地域の様子から問題を見いだす。 ・よい地域とはどんな地域か考える。 ・住みやすい地域にするために (目的) ・何を考えればよいか (目標) 問題をつかむ <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">(目的)住みやすい町にするために</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">(目標)「わたしの町の生活マップ」を提案する。</div>	・地域には誰が住んでいるのか。 ・地域の人にとって自分の地域はどうか。 ・(目的)どのような地域を望むか ・何を考えていくとよいか(目標) ・そのための問題は何か。 人が仲よく過ごすため 住みやすい環境にするため	・問題に気づく力 *シート1 シート2
	2 問題の原因を考える ・ありたい状況と現状のギャップがなぜ生まれるか、原因や理由を考える。 ・一番の原因は何かを考える。 ・その中で主な原因はどれか。	・現状とありたい状況とのギャップは何か。なぜそれが起こるのか、原因・理由は何か。 ・原因を考えよう。 ・その中で主な原因はどれか。 ・それは自分事になっているか。	・目標設定力
課題設定	3 学習課題をつくる ・教科書等を参考に情報収集しながら解決方法を考え、課題を設定する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">課題1 自分の生活と地域とのかかわりがわかる (情報収集)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2 持続可能な町づくりを提案する (実践)</div>	・目標を解決するにはどうしたらよいか。 ・たくさんの解決方法を考えよう ・その中から選択して、解決するための学習課題を作ろう。	・課題設定力
学習計画	4 学習計画を立てる。 課題1 自分の生活と地域とのかかわりを調べる (情報収集) ①人や環境の問題を調べる 課題2 持続可能な町づくりを提案する (実践) ①感謝の気持ちを伝える ②「わたしの町の生活マップ」作成 ・結果や成長のふり返りをする。 5 ポートフォリオの作り方を知る。	・課題を解決するために、どんなことが分かったらよいか。 ・情報収集する内容と順番をきめ計画をたてよう。 ・どんな順序で調べるとよいか。 使える時間はどれくらいか。 ・家庭・地域でも調査しよう。 ・学習シートを活動後は記録していき、自分の足跡を残そう。	*シート3 ・計画する力 (戦略)

② 解決のための情報収集（学校2・家庭学習1）

過程	学習活動	発問・コーチング	身につく力
調べる 情報収集 (1)	1 課題1を調べる。 ①自分の生活と地域との関わりについて調べよう（課題選択 a/b） ・課題について、どんな情報を、どのように調べるか計画を立てる。 a 地域の人々とのかかわりについて ・地域社会の生活や行事等、地域の人々とのかかわり b 地域の環境につて ・地域環境を守る取り組み、エネルギー資源の活用等 ・知っている情報を整理する。 ・家庭で調べる情報と方法を確認する。	だれもが住みやすい町にするため(目的)、持続可能な町づくりを提案する(目標)。 課題①を調べよう。 ・abの情報について、なにをどのように、どこで調べればよいか。 ・それぞれの課題につて知っていることや疑問を整理しよう。 ・自分の地域についての情報を増やそう。 ・情報だけでなく、意見や改善策なども集めるといいね。	*シート4 動画 教科書 ・情報収集力
(1) 家庭学習	②地域の様子や行事等、願いや思い、問題点などを調べる。(1) a 地域の人々とのかかわりについて調べる。 ・地域社会の生活や行事等、地域の人々とのかかわり b 地域の環境につて調べる ・地域環境を守る取り組み、エネルギー資源の活用等	・インタビュー：自治会長さん、区長さん、公民館、家族、近隣の人、先生たち、下級生、高齢者、幼児、外国の方、 ・写真、PC、タブレット、等の活用 ・地域の課題や状況を観察、調査することが大切。	・情報収集力 ・コミュニケーション力
(1) 学校	③調べたことを共有し、地域との関わりの問題やよい点を話し合う。 ・自分たちの町はどんな町かまとめる。 ・住みやすい町をめざして、地域の人々との関わりや環境への配慮について、自分たちにできることや問題の解決方法等を話し合う。	・abの課題について、課題ごとによさと問題点をまとめよう。 ・改善策なども考えよう。 ・今後も続けたいこと、問題点、改善したいこと、願う地域の姿をまとめよう。 ・自分たちでできそうなことは ・気持ちを伝える ・活動に参加する方法	

③課題解決 実践・実習（学校3 家庭学習1）

過程	学習活動	発問・コーチング	身につく力
解決・実践 (1) 家庭・課外(1)	2 持続可能な生活づくりを提案する。 ①感謝の気持ちを伝えよう ・だれに、どのような思いを、どんな方法で伝えるか 地域の方、高齢者、幼児、下級生、先生、家族、その他 ・気持ちを伝えるための計画を立て・準備をする。 ②準備をする ・製作等を完成させる。(1)	・だれもが住みやすい町にするため(目的)、持続可能な町づくりを提案する(目標)。 ・まず、感謝の気持ちを伝えることでよい町づくりに取り組む。 ・実践するために必要なことは何か。方法は、内容は、学習を生かさそう。 ・どのような方法で伝えるか 手渡し方・集会や会食等につい	*シート5 ・創造力 ・見通し 活動シート

	<ul style="list-style-type: none"> ・グループで役割を分担してとりくむ。 ・製作品で伝える方法 	<ul style="list-style-type: none"> ては留意・配慮をする。 	
(1)	<p>③ 感謝の気持ちをどのように伝えるか確かめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝えてみて、相手の反応や伝えてみての思いをまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・準備の完成を確認する。 ・感謝の気持ちがより伝わるためにどんな工夫が効果的か。 ・気持ちのつながりや交流が出来たか。提案となったか。 	<ul style="list-style-type: none"> *シート6 ・創造力 ・見通し
(1)	<p>④ 持続可能な町づくり「わたしの町の生活マップ」を考え、作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイデアを共有し、マップにまとめる。 ・提案の方法を考える。 <p>学校で紹介、公民館等で掲示・紹介 HPに掲載、等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・町が住みやすくなるよう、環境面や地域の協力面など調べたことを生かしてまとめよう。 ・誰が見ても分かるように表現する。快適、安全、住みやすい、環境、思いやりの視点からよりよい町づくりににつながるか見直す。 ・各自が考えた方法やアイデアを集めてマップにしよう。 ・効果的な紹介方法は何か。 	<p>活動シート</p>

④ 制作・再構築・価値化 (1時間)

過程	学習活動	発問・コーチング	身につく力
再構築 まとめ (1)	<ul style="list-style-type: none"> 1 提案をふり返り、学習をまとめる。 ・誰もが住みやすい町にするため (目的) 持続可能な町づくりを提案したが、目標は達成できたか、自分の成長と目的や目標達成を振りかえる。 ・この提案をこれからどのように活用するか、効果的活用と展望をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの学びを通して、目標は達成できたか、取り組みはどうだったか、自分の学びをふり返り、自己評価する。 ・作成した提案の効果や反響はどううか。 ・今後の自分の生活について話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・メタ認知 ・自尊感情 ・自信 ・達成感 *シート7